1773	96	題号不明	西野文代	1773	言語	東山三十六峰懐手	2007	「平成秀句選集」	244	￥43	￥1	￥1	冬
1774	96	題号不明	西野文代	1774	言語	防犯カメラのわたくしと冬の蠅	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	534	￥43	￥1	￥1	冬
1775	96	題号不明	西野文代	1775	言語	茶の花のなかの大きなひとつかな	2019	『俳句歳時記　第五版』	897	￥43	￥1	￥1	冬
1776	96	題号不明	西野文代	1776	言語	雪折や妻問ひ道とあればなほ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	578	￥43	￥1	￥1	冬
1777	96	題号不明	西野文代	1777	言語	懸想文青い鷗がそのなかに	2006	『角川俳句大歳時記　新年』	270	￥90	￥2	￥2	新年
1778	96	題号不明	西野文代	1778	言語	天窓に何のはなびら機始	2006	『角川俳句大歳時記　新年』	306	￥90	￥2	￥2	新年
1779	97	題号不明	石崎素秋	1779	言語	鷹化して鳩となるとや塔に鳩	2006	『角川俳句大歳時記　春』	39	￥50	￥1	￥1	春
1780	97	題号不明	石崎素秋	1780	言語	恋猫のやおらふりむく夜の坂	2006	『角川俳句大歳時記　春』	380	￥50	￥1	￥1	春
1781	97	題号不明	石崎素秋	1781	言語	樹液音聴きたく首夏の森に入る	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	26	￥45	￥1	￥1	夏
1782	97	題号不明	石崎素秋	1782	言語	青岬遠くで別の汽笛鳴る	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	103	￥45	￥1	￥1	夏
1783	97	題号不明	石崎素秋	1783	言語	鳴焼きに偲ぶや故郷の死者生者	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	179	￥45	￥1	￥1	夏
1784	97	題号不明	石崎素秋	1784	言語	雲と月遊ばせている今年竹	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	582	￥45	￥1	￥1	夏
1785	97	題号不明	石崎素秋	1785	言語	高館は雨のくさむら終戦日	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	168	￥46	￥1	￥1	秋
1786	97	題号不明	石崎素秋	1786	言語	秋蝶のわがまぼろしの塔を過ぐ	1998	「現代秀句選集」	129	￥46	￥1	￥1	秋
1787	97	題号不明	石崎素秋	1787	言語	一礼のすでに圧さるる寒稽古	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	204	￥43	￥1	￥1	冬
1788	97	題号不明	石崎素秋	1788	言語	鰭酒に酔う東京の夜は雨に	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	251	￥43	￥1	￥1	冬
1789	97	題号不明	石崎素秋	1789	言語	野狐禅のこれはこれはと桜鍋	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	270	￥43	￥1	￥1	冬
1790	97	題号不明	石崎素秋	1790	言語	憂国忌どこかで靴の音しきり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	460	￥43	￥1	￥1	冬
1791	97	題号不明	石崎素秋	1791	言語	海光や消えてまた飛ぶ雪ばんば	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	536	￥43	￥1	￥1	冬
1792	97	題号不明	石崎素秋	1792	言語	冬菫少女は歌を紡ぎ居り	1998	「現代秀句選集」	129	￥43	￥1	￥1	冬
1793	97	題号不明	石崎素秋	1793	言語	鷗呼ぶかに船霊の飾り揺れ	2006	『角川俳句大歳時記　新年』	171	￥90	￥2	￥2	新年
1794	97	題号不明	石崎素秋	1794	言語	初鶏の薄眼してまた鳴きにけり	2006	『角川俳句大歳時記　新年』	424	￥90	￥2	￥2	新年
1795	98	題号不明	石田小坡	1795	言語	この身このまま花冷の痰地獄	2006	『角川俳句大歳時記　春』	58	￥50	￥1	￥1	春
1796	98	題号不明	石田小坡	1796	言語	花散るや路地いつぽんの先斗町	2006	『角川俳句大歳時記　春』	493	￥50	￥1	￥1	春
1797	98	題号不明	石田小坡	1797	言語	生き死にの手術のあとやシクラメン	2008	『俳句歳時記　第四版』	213	￥50	￥1	￥1	春
1798	98	題号不明	石田小坡	1798	言語	時の日の四十路半ばの子の電話	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	126	￥45	￥1	￥1	夏